This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

Searching PAJ 1/1 ペーツ

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 10-083749

(43)Date of publication of application: 08.03.1998

		,	_
		_	_
3076	56	606F	36F
1/14	17/30	17/60	19/00

(21)Application number : 08-222854 (71)Applicant : HITACHI LTD

(22)Date of filing: 23.08.1996 (72)Inventor: KUBOTA HIROSHIGE YAMADERA HITOSHI

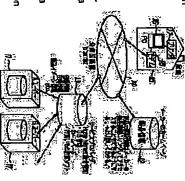
MASAJI SHIGEKI

(54) METHOD AND SYSTEM FOR PROVIDING COMMODITY INFORMATION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To support shopping by making it possible to retrieve the detailed information on a commodity desired to be purchased by a user and which store cells the commodity at a discount price.

SOLUTION: Commodity information is provided by retrieving an electronic commodity information database. The database are provided from plural stores and managed by a service provider 13. A user 15 can know the detailed information, price, etc., of a required commodity by accessing each database by using a store name, a commodity sort, a discount article or the like as a key and use the obtained data for shopping. A commodity to be purchased by mail order can be reserved by determining its purchase on the way of access to the database.



⑾公開特許公報(A)

(19) 日本国特許庁(JP)

(11)条件出版公開番号

特開平10-63749

(43) 公開日 平成10年(1998) 3月6日

(51) Int. C1. °	鐵別記号 广内整理番号	দ –			技術表示協所
4905	19/00	G06F	15/24		
	17/60	G 0 7 G	<u> </u>		
	17/30	G06F	15/21	330	
G 0 7 G	1/14		15/40	310 F	
				370 Z	
	審査請求 未請求 請求項の数60	10		(全14頁)	(1)
(21)出版番号	特題 平8-222854	(71)出版人 000005108	000005108	_	
		-	株式会社	株式会社日立製作所	
(22) 出版日	平成8年(1996)8月23日		斑点部子:	東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地	台四丁目6番地
	-	(72) 発明者	久保田 太採	***	
		_	東京都国:	東京都国分母市東恋ケ畑一丁目280番地	一丁目280番啦
		-	株式会社	株式会社日立製作所タザイン研究所内	ムソ母院形式
		(72)発明者	中山		
			東京韓国	東京都国分學市東恋ケ個一丁目280番地	一丁目280番地
			株式会社	株式会社日立製作所アポイン研究所内	イン甲的原内
		(72)発明者	安次 技會	249	
			五次特区	東京都国分中市東恋ケ陽一丁目280番地	一丁目280群塔
			來共会社	株式会社日立製作所ゲザイン研究所内	イン甲的形名
		(74)代阻人		华田十二大时期 大大日	

(54) 【発明の名称】商品情報提示方法及びシステム

(57) 【版艺】

【興阻】 ユーザが購入したい商品の詳細情報、その商品がどこで安く手に入れることができるかを検策可能として質めの支援を図る。

【解決手段】 電子化された商品情報のデータベースを検索することにより商品情報を提供する。データベースは、サービスプロバイダが多数の販売店から提供されて管理される。利用者は、販売店名、商品ジャンル、特売品等をキーとしてデータベースをアクセスし、所知の商品の詳細情報、価格等をしり、貿易に役立てることができる。また、通信販売で購入できる商品については、データベースへのアクセスの途中で購入を決定して申し込むことができる。

:

=

(請求項1) 電子化された商品情報のデータベースを検索することにより商品情報を得る商品情報最近方法において、利用者が商品情報を得る商品情報最近方法において、利用者が商品情報の検索方法を入力するステップと、技数の店舗名を表示するステップと、前記技数の店舗名を利用者が選択するステップと、選択された前記店舗において取り扱われている商品を表表示するステップとを有することを特徴とする商品情報表示方法。

【調求項2】 前記商品情報は、通信回級を介して、あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して様示されることを物数とする請求項1記数の商品情報拠示方法。 「調求項3】 表示された前記商品の中から利用者が任意の商品を選択するメテップと、選択された前記商品に

歳の商品を選択するステップと、選択された約配商品に購入予定として他の商品と区別するためのマークを表示するステップとをさらに有することを命数とする時来項1または2記載の商品情報処示方法。
【開来類4】 表示された前記商品が通信販売可能であるか否かを表示するステップと、選択された前記商品を通信販売で購入するか否かを利用名が選択するステップとを存することを称数とする開来項1、2または3記載

【開来項 8】 的記店舗名を、約記店舗の位置を示す地図と共に表示することを参数とする間求項1ないし4のうちいずれか1記載の商品管報機が方法。

【請求項8】 無線過信やデム使用することにより、利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店館で取り扱う商品に関する情報を提示することを物数とする請求項1ないし5のうちいずれか1記載の商品情報組示が注。

(開來項7) 電子化された商品情報のダータベースを 発無することにより商品情報を得る商品情報經示方法に おいて、利用者が商品情報を検の検索方法としてはじめに店 態を選択して検索する方法を選択するステップと、複数 の店舗名を表示するステップと、前記模数の店舗名から 任我の店舗名を利用者が選択するファップと、選択された 前記店舗において取り扱われている商品を表示するステップとを有することを特徴とする商品情報提示方法。

【語求風8】 前記商品情報は、過信回線を介して、めるいは、その一部を記勘媒体から限り出して掲示されることを容数とする請求奴8記数の商品情報掲示方法。

【日来項9】 数示された前記商品の中から利用者が任意の商品を選択するステップと、選択された前記商品に以入予定として他の商品と区別するためのマークを投示するステップとをさらに有することを特徴とする間求項で生たは8記載の商品情報拠示方法。

【開來項10】 表示された前記商品が通信販売可能であるか否かを表示するステップと、選択された前記商品を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステップとを有することを物数とする請求項7、8または9記

数の商品情報循示方法。

【財求項11】 ・ 前記店館名を、前記店館の位置を示す 地図と共に表示することを特徴とする財求項7ないし10のうちいずれか1記載の商品情報処示方法。

【開来項12】 無線通信モデム使用することにより、利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店舗で取り扱う商品に関する情報を掲示することを特徴とする請求項7ないし11のうちいずれか1記載の商品情報を示方法。

【請求項13】 電子化された商品情報のデータベースを検案することにより商品情報を得る商品情報処示方法において、利用者が商品情報を換る商品情報処示方法において、利用者が商品情報の検案方法としてはじめに商品をまたは商品報別を選択して検案する方法を選択するステップと、利用者が任意の商品名または商品種別を選択するステップと、選択された前記商品をまたは前記商品鑑別に関連した商品を表示するステップとを有し、前記商品を関連した商品を表示するステップとを有し、前記商品を、それを取り扱う店館名と共に表示し、前記商品を取り扱う店館が複数ある場合、複数の前記店館名を表示すること物数とする商品情報処件方法。

0 【請求項14】 約記商品情報は、通信回録を介して、めるいは、その一部を記憶媒体から取り出して穏示されることを物徴とする請求項13記憶の商品情報機示方法。

【開来項15】 数示された前記商品の中から利用者が任意の商品を選択するステップと、選択された前記商品に購入予定として他の商品と区別するためのマークを数示するステップとをさらに有することを称数とする開来項13または14記載の商品情報処示方法。

【開來項16】 表示された前記商品が通信販売可能であるか否かを表示するステップと、選択された前記商品を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステップとを有することを特徴とする請求項13、14または15記載の函品情報提示方法。

【開来項17】 無線通信モデム使用することにより、利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店舗で取り扱う商品に関する情報を掲示することを符数とする請求項13ないし16のうちいずれか1記載の商品情報掲示方法。

【請求項18】 電子化された商品情報のデータベースを検索することにより商品情報を得る商品情報競示方法において、利用者が商品情報を得る商品情報競示方法において、利用者が商品情報の検案方法として等売品を設立するステップと、特売品を取り扱う少なくとも1つの店舗名を表示するステップと、投示された前記店舗名から任意の店舗名を利用者が選択するステップと、選択された前記店舗において取り扱われる特別品を表示するステップとを有することを特徴とする商品情報表示方法。

【請求項19】 約記商品情報は、通信回録を介して、 あるいは、その一朗を記憶媒体から取り出して穏宗され ることを物徴とする開栄項18記載の商品情報穏示方

72 72

【請求項20】 表示された前記格光品の中から利用者が任意の特先品を選択するステップと、選択された前記 特売品に購入予定として他の商品と区別するためのマークを扱示するステップとをさらに有することを特徴とする請求項18または19記録の商品情報提示方法。

【請求項22】 無線通信モデム使用することにより、利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記点舗で取り扱う商品に関する情報を提示することを符徴とする請求項18ないし21のうちいずれか1記載の商品情報が示方法。

【韓米項23】 電子化された商品情報のデータベースを検索することにより商品情報を得る商品情報の示力法において、利用者が商品情報の検索方法として特売品を検索する方法を選択するステップと、利用者が検索しようとする特別品の商品名または商品権別を選択するステップと、前記商品名または前記商品権別に関連した特売の表表示するステップとを有することを特徴とする商品情報提示方法。

【開来項24】 約記商品情報は、通信回顧を介して、めるいは、その一部を記憶媒体から取り出して穏示ささることを停敷とする開来項23記載の商品情報提示方法。

(開来項25) 前記修売品を、それを取り扱う店舗名と共に要示し、前記修売品を取り扱う店舗が複数ある場合、複数の前記店舗名を表示することを物数とする無求項23または24記載の商品情報過示方法。

ಜ

【開来項26】 表示された前記物売品の中から利用省が任意の特売品を選択するステップと、選択された前記物売品に購入予定として他の商品と区別するためのマークを表示するステップとをさらに有する構成とを物数とする間求項23、24または25記録の商品情報処示方法。

【財政項27】 数示された前記商品が通信販売可能であるか否かを表示するステップと、選択された前記商品を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステップとを有することを特徴とする関東項23ないし26のうちいずれか1記載の商品情報提示方法。

【 間球項 2 8 】 無線適信モデム使用することにより、利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店舗で取り扱う商品に関する情報を掲示することを特徴とする請求項 2 3 ないし 2 7 のうちいずれか 1 記載の商品情報を示方法。

【開水項29】 遊択した商品とそれを取り扱う店舗と を一覧扱として表示するステップをさらに有することを

> (3) .

冬曜月10-63749

ج.

特徴とする請求項3、9、15、20、26のうちいず れか1記載の商品情報超示方法。

【請求収30】 選択した商品を取り扱う店舗の光過レイアウトを扱示するステップをさらに有することを発致とする請求収3、9、15、20、26のうちいずれか1記載の商品情報組示が茁。

【開東項31】 電子化された商品情報のダータベースを検索することにより商品情報を抑る商品情報起示システムにおいて、利用容が商品情報の検索方法を入力する検察方法入力手段と、複数の店舗名を表示する店舗名表示手段と、前記技数の店舗名から任意の店舗名を利用名が選択する店舗名選択手段と、選択された前記店舗において取り扱われている商品を表示する商品表示手段とを検徴とする商品表現気でステム。

5

【語求項32】 総記商品情報は、通信回募を介して、 あるいは、その一部を記稿集体から取り出して母示され ることを特徴とする開求項31記載の商品情報母示システム。

【請求項33】 扱示された前記商品の中から利用者が任意の商品を選択する商品選択手段と、選択された前記商品に購入予定として他の商品と区別するためのマークを表示するマーク表示手段とをさらに備えることを参数とする請求項31または32記載の商品情報扱示システ

【開来項34】 安示された前記商品が通信販売可能であるか否かを安示するステップと、選択された前記商品を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステップとを有することを物数とする請求項31、32または33記載の商品情報機ポンステム。

【開来項35】 約配店館名を前配店館の位置を示す地図と共に扱示する店館位置表示手段をさらに備えることを特徴とする開来項31ないし34のうちいずれか1記録の商品情報指示システム。

【請求獎36】 無級通信モデム使用することにより、利用場所を認識し、前記利用場所近後の店舗及び前記店舗で取り扱う時品に関する情報を提示することを均衡とする請求項31ないし35のうちいずれか1配数の商品情報提示システム。

【請求項37】 電子化された商品情報のデータベースを検索することにより商品情報を得る商品情報起デジステムにおいて、利用者が商品情報を得る商品情報を扱力法としてはじめに店舗を選択して検索する方法を選択可能な検知方法と選択事段と、複数の店舗名を投示する店舗名を刊用者が選択する方法を選択事段と、複数の店舗名から任意の店舗名を利用者が選択する店舗名選択事段と、選択された前記店舗において限り扱われている商品を表示する商品表示平段とを備えることを特徴とする商品を表示する。

【請求項38】 対記商品情報は、通信回録を介して、 あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して処示され ることを物数とする請求項37記載の商品情報組示シス

£

任怠の商品を選択する商品選択手段と、選択された前記 とする請求項37または38記載の簡品質報機ポシスラ や投示するターク表示年段とからのに陥えることを答案 簡品に購入予定として他の簡品と区別するためのマーク 【開水項39】 表示された前記商品の中から利用者が

を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ 39記載の簡品製製製作システム。 プとを有することを物数とする請求項37、38または めるか沿かを表示するスタップと、選択された信託商品 【請求項40】 表示された前記商品が通信販売可能で

図と共に数尽する品額資料数尽年吸をさらご縮えること 筏の癌品 在森場ドツベヤム。 を特徴とする請求援37ないし40のうちいずれか1記 【請求項41】 何記昭館名を前記昭館の位置を示す場

館で取り扱う商品に関する情報を掲示することを特徴と 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の倍額及び前記点 十る間水俣 3 7 ないしょ 1 のうちいずれか 1 記載の密品 【辞求項42】 無線通信モデム使用することにより、 20

めに商品名または商品権別を選択して検索する方法を選 を検索することにより商品情報を得る商品情報極示シス とを備えることことを物数とする商品情報扱示システ める場合、複数の前間品館名を表示する品館名表示中級 う店館名と共に表示し、前院商品を取り扱う店館が技教 品を表示する商品表示年段と、前記商品をそれを取り扱 遊吹された終記信品名または終記原品観覧で観覧した簡 たは商品種別を選択する商品名・商品種別選択手段と、 択可能な破棄方法選択甲段と、利用者が任意の商品名字 テムにおいて、利用名が商品資金の資保方法としてはじ 【陳永眞43】 「角子介された簡品情報のアータスーン 30

ることを急費とする請求項4 3 記載の商品債益指示シス めるいは、木の一貫や筒筒採存がの長り丑し八倍ぶられ 【臍水煩44】 約記商品情報は、通信回線を介して、

とする請求項43または44記載の商品情報処示システ 任意の商品を選択する商品選択手段と、選択された前記 **や敷沢する々ーク敷沢中裂となるのに含えることを移数** 商品に購入予定として色の商品と区別するためのマーク 【間求項45】 数示された前記商品の中から利用者が

プとを有することを特徴とする請求項43、44または 45記載の商品情報処示システム。 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ めるか殆かを表示するステップと、過失された焦記節品 【請求項46】 一揆示された前記商品が通信販売可能で

利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店 (四条段47) 無験通信モゲム使用することにより、 50

> 舗で取り扱う商品に関する情報を拠示することを特徴と 十る婦女人 43ないし 46のうちいずれか 1 貯袋の節品

200円舗名を利用者が選択する店舗名選択手段と、選択 手段と、特売品を取り扱う少なくとも1つの店舗名を設 品を検索する方法を選択することが可能な検索方法選択 テムにおいて、利用省が商品情報の検索方法として特先 する特売品表示手段とを備えることを特徴とする商品倫 された前配店舗において取り扱われている特先品を扱序 **京する店舗名表示手段と、表示された前記店舗名から任** を徴祭することにより簡品情報を得る商品情報処示シス 【禁水頃48】 「鬼子穴された徳昭衛数のデータベース

ることを特徴とする請求項48記載の商品情報提示シス めるいは、その一倍や钙質媒体かの限り出した磁序がち 【臍水頃49】 ・ 約配商品情報は、通信回線を介して、

た前記等売品に購入予定として他の商品と区別するため とを移殺とする請求後48または49記録の徳品情報協 のマークを表示するマーク表示手段とをさらに備えるこ が任意の特売品を選択する特売品選択手段と、選択され 【請求項50】 表示された前記特売品の中から利用名

50記載の商品情報磁床システム。 プとを有することを特徴とする請求項48、49または を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ あるか否かを表示するステップと、選択された前記商品 【請求項51】 表示された前記商品が通信販売可能で

在慈樹ボツメデム。 する請求項48ないし51のうちいずれか1記載の簡品 結で取り扱う商品に関する情報を指示することを係徴と 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店 【開求項52】 無線通信モデム使用することにより、

示手段とを備えることを特徴とする商品情報提示システ たは前記商品種別に関連した特売品を安示する特売品数 を選択する商品名・商品種別選択手段と、前記商品名ま 用者が検索しようとする特先品の商品名または商品徴別 品を検索する方法を選択可能な検索方法選択手段と、利 テムにおいて、利用者が商品情報の検索方法として特元 を検索することにより商品情報を得る商品情報提示シス 【詩求項53】 粒子化された商品情報のデータベース

めるいは、その一倍を記憶媒体から取り出して提示され ることを特徴とする請求反53記録の通品情報協示シス 【防水項54】 前記商品情報は、通信回線を介して、

に備えることを倚板とする請求項53または54記録の 合、複数の前記店舗名を投示する店舗名表示手段をさら 共に扱示し、前記特先品を取り扱う店舗が複数ある場 【荫水項55】 前記符光品をそれを取り扱う店舗名と

商品情報処理方法,

あるか否かを表示するステップと、選択された前記商品 プとを有することを特徴とする請求項53、54または を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ

のマークを表示するマーク表示手段とをさらに俯えるこ 記載の商品情報提示システム。 とを停留とする請求項53ないし56のうちいずれか1 た何記等死品に購入予定として他の商品と区別するため が任意の特売品を選択する特売品選択手段と、選択され 【蔚水項57】 表示された前記等売品の中から利用者

錦で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴と する語求項 5 3 ないし 5 7 のうちいずれか 1 記録の簡品 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店

を特徴とする開水項33、39、45、50、57のう を一覧扱に扱示する一覧扱数示手段をさらに備えること

57うちいずれか1記載の商品情報扱示システム。 えることを特徴とする請求項33、39、45、50、 イアウトを表示する死婦レイアウト表示手段をさらに備 【発明の詳細な説明】

法及びシステムに関する。 関物の支援を図るために使用して好適な商品情報処示方 の簡品の価格情報等を属子化して簡単に複雑可能とし、 及びシステムに係り、特に、食料品、衣料品、日用品等

[0002]

より配布される販売店毎のチラシ等から得るのが一般的

物の詳細について判らない点が多く、特光品等があって とし、また、チラシに掲載されていない品物について 一番安いか等を知るためには、多くの販売店毎のチラシ 品情報を得る方法は、目的の品物の値ごろ感、どの店が 場合、店の場所、先母等が判りにくい場合が多いという も多いという問題点があり、さらに、初めての販売店の も、購入のために販売店に行くとすでに売り切れの場合 ないという問題点を有している。また、チラシでは、品 は、死値が判らず、目的とする品物があるか否かも判ら を見て お敬しなければならないれるに多くの 中国や必取

【0004】関物リストを作成し、チラシから必要な品 50

ම

存属年10-63749

55記載の商品情報提示システム。 【請求項56】 扱示された前記商品が通信販売可能で

【請求項58】 無線通信モデム使用することにより、

ちいずれか1 記載の商品情報提示システム。 【精水項59】 選択した商品とそれを取り扱う店舗と

【前求収60】 選択した商品を取り扱う店舗の売鍋っ

【発明の属する技術分野】本発明は、商品情報処示方法

【従来の技術】従来、商品情報は、新聞の折り込み等に

【発明が解決しようとする課題】前途のチラシにより商

いの方弦は、たへかんの品をごしいたいたのか母を出た 物の値段、販売店を香き出すようにする方法もあるが、 ことが面倒であるという問題点を有している。

図ることのできる商品情報協示方法及びシステムを協供 るかを検索可能とし、販売店毎の品物の比較、価格の比 情報の提示の問題点を解決し、ネットワークを介して、 することにある。 数を容易に行うことができるようにして、異物の支援を 算額食癖、その商品がどこで安く手に入れることができ インタラクティブな操作で、ユーザが購入したい商品の 【0005】本発明の目的は、前途のチラシによる病品

任息の店舗名を利用者が選択するステップと、選択され テップとを備えることにより建成される。 の店舗名を投示するステップと、前記複数の店舗名から 用者が商品情報の検索方法を入力するステップと、複数 は、亀子化された原品食糧のゲータベースを複雑するい た前配店舗において取り扱われている商品を表示するス とにより商品情報を仰る商品情報超示方法において、判 【製題を解決するための手段】本発明によれば前記目的

館名を、前記店舗の位置を示す地図と共に表示するよう **前記商品に購入予定として他の商品と区別するための々** にすることにより磁点される。 ―クを表示するステップとをさらに偉え、また、前記店 利用者が任意の商品を選択するステップと、選択された 【0007】前記目的は、投示された前記商品の中から

選択可能とすることにより、さらに、特光品を選択して 校集する方法、特先品を選択して検集する方法の1つを 遊択可能とすることにより選成される。 る方法、商品種別を選択して検索する方法のいずれかを 検探する方法が指定された場合、店舗を選択して検集す て、店舗を選択して検索する方法、商品種別を選択して 【0008】前記目的は、前記商品情報の複架方法とし

示するステップを備えることにより選成される。 う店舗とを一覧扱として表示するステップを備え、ま た、遊択した商品を取り扱う店舗の光穏レイアウトを表 【0009】前記目的は、選択した商品とそれを取り扱

理を與行する年段を備えることにより達成される。 [0011] 【0010】また、前記目的は、前述の各ステップの処

方法及びシステムの実施形態を図面により詳細に説明す 【発明の実施の形態】以下、本発明による商品情報処示

の数示国面の剣を示す図である。図1、図2において 明の一実施形態による商品情報低ポシステムの操作手刷 明する図、図3はゲータ構成を説明する図、図4は本発 用の入出力デバイスとして使用可能な各種機器の例をDR 塩ポシステムの金体構成をポすプロック図、図2は投示 を説明するフローチャート、図5〜図7は複作の途中で 【0012】図1は本発明の一実施形態による商品情報

بم

紙、15は間路供伤、16はスソコン、17はアリン 25は双方向CATV用セットアップボックス(CA1 ーA礁、21なパッド、22はTV、23はリモロン、 タ、18はモデム、19はマウス、20はモデム付きゲ ページ、13なサーアスプロバイダ、14は公衆回答

―11かの稿式がちる原唱の信格技会、併興社会、人メ ロバイダ13には、商品の販売店としての複数のスーパ 級牌14に接続されて構成される。そして、サービスフ や結弁しているメーカーのホームページ 12 とが公祭回 極弁するサービスプロパイダ13と、使品の詳細な情報 を有する顧客住宅15内のパソコン16と、商品情報を ステムは、図1に示すように、モデム18及びブリンタ **ージを食体や白ウアータスース、お買名早貨ソファジ会** 【0013】 米塔里の一致指形数による密品資格指示シ

たるダータベースに公衆回収14や介したアクセスし、 ロン16や叙用して、 ヤーアメプロパンダ13に合えて より、希望する煎品情報を得ることができる。 寅物をする商品名、商店名等を入力して枚類することに 【0014】商品情報を知りたい顧客は、自宅内のパン

択しておき、サーアスプロバイダで気軽しておくことも に牡保している会協館名から毎回複保したい店館名を選 **令奴けるときに、初期収拾とした、サーアメノロバイダ** 用名に名供することも回信だが、利用名がこのサードス **や利用柏葉として段だし、店舗名を自慰的に抵保して利** 6、その住所を中心とした一弦の半位阻隔からその円内 のサーアメンロバイ ダ 50 知用者の母由する自 Rの住所が 【0015】利用枠が複雑したい店舗(商店名)は、中 မ

た、サーアメプロバイダ13としたの最結をCVTV均 示すように、マウス19、因示しないキーボード等を入 のれめの食用養器としては、図2(n)~図2(c)に 公衆回貨費に代わってCATV数にTV23が接続さ 0とこれに接続されたTV22、リモコン23により換 殴としてバッド21が接続されたモデュ付きゲーム機2 **力製鋼とした着えるホデュ内機のパンコン 1 6、製作印** ロバノダが茶しゲーダベースや豪保十やとつたが、夜保 辺周に持た中るようにすればよい。 るTV22へめったもよい。 この命令、因ぶしないが 23により操作される双方向CATVSTB24を有す めらべけい。 東た、図2(d) たぶナナシに、 ジホロン 存されるスソリン最気や暮しホアスを集のTV22年で 【0016】 信込わは、 パソコンを使用し パサービスレ

り行うことができる。また、ゲーム機のパッド、リモコ えられていれば、表示回因上に表示される選択ボタンの 金への選択に、マウス19によりクリックすることによ / を使用する場合、パッド、リホロンのアップダウンキ 【8017】前近において、食用機器にマウス19が保 5

> 奴、複作を行うことができる。 により表示国団上に表示される協校ボタンの全への協 中の称称、女は、スート間の移動のために使用すること 一、快定キー、入力切替キーを、それぞれ、各パートの

は、複数のスーパー11等から提供されたデータをデー 144のイメージゲータである。サービスプロバイダ13 価を示す価格ゲータのリスト及UI在庫ゲータ、商品の写 1 に結えられる使品質型ゲータスースからの使品毎の先 ら感供される情報は、図3に示すように、各スーパー] て、類谷にゲータベースを使用させることもできる。 タベースとして保持管理し、ゲータベースがアクセスさ イダ13は、インターネット上にホームページを聞い 【0018】また、図示していないが、サービスプロバ [0019] サービスプロバイダ13にスーパー11か

体に置き換えて利用することも可能である。例えば、入 が、情報の一部を光ゲイスクのような他の大容量記憶媒 イダからの情報の全へを、公衆回機網またはCATV網 **出七アノノ スとした依用回信な破職は、図2(n)、** といった通信回線を介して提供されるように説明した 【0020】 点点において、利用者は、サービスプロバ (b) に示すようなCD-ROMデバイスを利用できる

れて検索された結果を、安示ソフトにより基本回面に合

長った風俗に根釈する。

8

するようにする。CD-ROMダバイスが内臓させてい 情報や記憶されて、サーアスプロスイダが利用者に配布 ない萎縮の毒中、CD-ROMFパイスを按続して利用 ものためり、これもの直路に対したは、CD-ROMに

タ母の多い、しかも刻々と変化することのないゲータと きるので、回線の混雑を緩和し、回線使用料も節約する を通信回線を介して受け取る必要がなくなるので、サー である。また、通信回錄の使用時間を煩悶することがで でき、通信回線網とのゲータ伝送遠度が遅い場合に有効 アスプロバイダとのゲータ模型をスムーズに行うことが り、利用者は、写真イメージ等のゲータ最の多いゲータ 人メージデータ母の存扱や咒篌されておく。 いれによ **つれ、楊林圓囼の圓回イメージアータや巵品の角棋枠の** [0021]また、このとき、CD-ROMには、デー

かるが、1度ダウンロードしておけば、サービス利用時 布を、新しく取り扱う商品が増えることを考慮して、定 **らいきる。この母白、ゲータのダウンロードに時間がか** D、MOなど) にダウンロードしておいて利用すること いる端末の記録可能な2次媒体(ハードディスクやDV なのイメージゲータ なの存 報や 参信に 利用 むが 川用 して た大容量記憶媒体で配布してもよく、また、商品の写真 タラピデオディスク)、MO(光珥欧ディスク)といっ OMを例に説明したが、メモリーカードやDVD(デジ 規的に配布するようにすればよい。 ここでは、CD-R 【0022】 そした、サーアスプロスイダは、探存の関

> い。そしてゲータに変更があった場合、変更箇所のゲー のデータ模型をスムーズに行うことができるだけでな タだけをダウンロードしなおもばよい。 へ、サーアメプロスイダ江門領媒存や開治する必要もな

施形筒の操作手段と安乐画面の例とを説明する。 【0023】次に、図4~図6を参照して本発明の一級

項目名の1つ、例えば、果物を招示すると、処供されて

AVI」母のタイトバと探し方を選択するためのボタン 耳、図5 (a) だがすようだ、「SHOPPING N めのデータベースにアクセスする。これにより、何え 備えられるデータベースに公衆回録14を介してアクセ のパンコン16や依用した、サーアスプロスイダ13に とが表示された初期メニュー国面が表示される(ステッ アスノロスイダ 13のホームページの簡品情報協派のた **メし、あるいは、インターネット上に開かれているサー** 【0024】(1) 商品情報を知りたい顧客は、自死内

店名とこれらの店の位置を示す地図とが扱示される(ス に商品データを提供している販売店であるスーパー等の ボタンの店舗選択のボタンをマウス母により指示するこ とにより、図5 (b) に尽すように、10ゲータベース 【0025】(2)数示された探し方を選択するための

8

ができる (ステップ411)。

に戻る」のボタンを指示すればチラシの表示に戻ること

いるように、また、その関がまくれて表示される。この と、その后で提供されている商品の写真等のイメージと 品で情報提供されている金での商品についての表示が行 次々とチラシの内容が安むってその后で販売している概 この部分を指示することにより、ページをめくるように **虫へれは、次のチラシの国像があることを示しており、** も、抵にプリントされたように無のエッジが戯節されて シのように数尽される。このチラシの回復は、あたか 価格とが図5 (c)に示すように複数簡品についてチラ われる (ステップ404)。 【0026】 (3) 顧客が質物をしたい店名を指示する

ができる(ステップ405)。 に戻る」のボタンを指示すればチラシの表示に戻ること 情報を見たい場合、その商品の表示位置を指示すること いる途中で興味のある商品を見つけ、その商品の詳細な 細な情報が表示される。 ここで、表示国面内の「チラシ により、図5 (d)に示すように、その簡品に関する群 【0027】(4)ステップ404で多くの商品を見て

結」のボタンを指示すると、図5 (e)に示すように、 その商品を貿易の疾続とする場合、表示園面内の「疫 作を繰り返す(ステップ406、407)。 ば、殿にチラシの耳をめへってステップ404からの包 チラシ内のその商品が表示されている位置に丸印筒のマ 一クが付けられる。次の商品を保植として探すのであれ 【0028】 (5) ステップ405の詳細情報を見て

ウス毎により指示すると、図5(1)に示すように、こ 方を選択するためのボタンの中の鹿品選択のボタンをト 【0029】 (6) ステップ402で、投示された探し ន

のゲータベースに登録されている范昂ジャンル名が数字

3

邻屋片10-63749

45

小項目名が扱示される(ステップ408、409)。 る) すると、図5 (g) に示すように、そのジャンルの され、その1 つを指示(図示図では食料品を指示してい 【0030】(7) ステップ409でそのジャンルの小

いる途中で興味のある商品を見つけ、その商品の詳細な 分を招示することにより、ページをめへるように次々と に扱示されるチラシを示している質の下降のまくれた部 名が図5 (h) に示すように複数商品について、創造と 語な情報が表示される。ここで、表示回面内の「チラン により、図6(a)に赤十ように、その癌品に関する器 情報を見たい場合、その商品の表示位置を招示すること れる (ステップ410)。 奴わって阪光している県物の金てについての数序が行わ 西袋な アウンにょり 数 床される。 この アラッコ、 国油 名 いる果物の早点母のイメージ、価格及び原光している品 【0031】 (8) ステップ410で多くの商品を見て

作を繰り返す (ステップ412、413) 。 ば、殿にチラシの資をめへってステップ410からの協 一クが付けられる。次の商品を<table-row>補として深十のであた チラシ内のその商品が表示されている位置に九印等のマ 結」のボタンや哲序すると、図6(b)に序すせらに、 その簡品を買物の候補とする場合、扱示函面内の「餃 【0032】 (9) ステップ411の詳細情報を見て

るためのサブメニュー自由が表示される(ステップ4) が、特別品を店舗名から探すが商品から探すかを選択す ンをタウス母により指示すると、国面のを示していない 方を選択するためのボタンの中の「特先品選択」のボタ 【0033】 (10) ステップ402で、数示された際し

尽すように、このゲータベースに商品ゲータを頃供して して「店舗遊択」のボタンを指示すると、図B(c)に ップ415、416)。 いる販売店であるメーバー等の店名が表示される(ステ 【0034】 (11) ステップ414で后値名から戻すと

と、その店で特売品として価供している日替りの限定商 いての扱示が行われる (ステップ417、418)。 のチワツが呼ば降のイメージで宿花在寝とにより、図 6 リストの日付けを指示することにより、その日の特光品 品のリストが図6 (d) に示すように扱示される。この 阪光している商品で情報提供されている全ての商品につ て販売されている場合、回面内に表示されるチラシを示 している頁の虫くれを投示している下隅を招示すること こより、ページをめへるように衣々と貸むってその后た (e) に尿すように数示される。 多くの商品が特光とし [0035] (12) 顧客が買物をしたい店名を招示する

【0036】 (13) ステップ418で商品を見ている追

谷原平10-63749

る」のボタンを指示すればチランの表示に戻ることがて 存儀が表示される。いいた、故ぶ四旧名の「チワツに戻 きる (スタップ419)。 り、図6(1)に示すように、その簡品に関する評価な 見たい場合、その商品の扱尿位置を指示することによ 中で興味のある節品を見しけ、その節品の詳細な数額を

は、ステップ418からの操作を繰り返す(ステップ4 チラシ内のその商品が表示されている位置に丸印等のマ 絶」のボタンを指示すると、図6(g)に示すように、 その商品を買物の袋補とする場合、投示回面内の「袋 ークが行けのれる。 父の短语や夜結とした孩子のためた 【0037】 (14) ステップ418の詳細情報を見て、

5

テップ409の場合と回旋に木のジャンパの小項目が表 いないが、参先品に関する原品ジャングがメアップ40 **へ「鹿品追択」のボタンを指示すると、国国党を示した** 示される (ステップ422、423)。 8の場合と回旋に依示され、その1 しを選択すれば、メ 【0038】 (16) ステップ415で商品から探すとし

から特先品の関係の政治を選択していく(ステップ 4.2 場合と回復な國面が表示されるので、これにより、廚品 【0039】(16) その後、ステップ410~413の

品を設すことにするか必かが成が原因により聞い合わさ れる。いこで、別の方街で簡品を設さいとを選択する ップ401からの複合や耳段だりことができる(ステッ と、ステップ401の辺数メニュー国田に戻って、ステ 427で次の商品の選択を行わない場合、別の方法で商 [0040] (17) ステップ407、413、421、

かが安示園面により問い合わされる。 戻ることを選択す 奴すると、ステップ401の初期メニュー国西に反る必 合わされる。ここで、リストの表示を行わないことを選 **六倍品のリストを数ボナるか名かが数ボ国国により聞い 殴さないことを追求すると、これまでの複合で収益とし** でリストの表示を行うことを追択すると、図6(h)に る (ステップ429、430)。 (19) ステップ429 ると、ステップ401からの協作を耳貫行うことができ れ、消費税を含む合計額が計算されて扱示される(ステ 趙品と、その趙品の購入超、趙格とがリストに数示さ **尽十よろに、想送までの媒介で収益として上げておいた** 【0041】(18) ステップ428で購入したい商品を

8

新たなリストが作成され総額が再計算されて表示され ボタンを招斥すると、その商品がリストから削除されて 見て即除すべき商品があるか否かを判断し不安なものが トがプリントアクトされる。このリストは、関初に出か る。犬の後、「アリント」のボタンを哲宗十九耳、リス **めたれ、リスト上のその頃品の値を指示して「鄭禄」の** 【0042】 (20) 顧客は、このリストの商品、総額を 50

> 物を効率的に行うための参考とされる(ステップ43 けるときに持って行くことにより、店を回る順序等の買

たい場合、リスト上のその原品の値を指示してマウスに になる。また、リスト内の商品の詳細情報をもう1度見 てもよく、この場合、各店毎の支払額が提示できること 使品と、その使品の購入店、価格とや10のリメト内に 収納しているが、購入店毎にリストを作成するようにし よりダブルクリックを行えばよいようにすることができ 【0043】 柏油の図6(h)に示したリストの刻は、

に適用することもできる。 **であるとしてIR明したが、本発明は、通信販売等のため** し、その後の貿易を効率的に行うことを可能にするもの かける街にゲータベースを使用した買物のリストを作成 【0044】 街送した本発駅の一致趨影器は、買物に出

製命イ牧・年間田の曳いしい人気思する。 【0045】次に、本発明を通信販売に適用した場合の

た表示されるチラシ上の通販可能な商品に「通販可能」 テップ418で、図7 (a) に示すように、特死品のチ る。いいで、テレビの「通販可能」のボタンを指示する ワシのテレビと偽結構とに通販可能のボタンが表示され のボタンや牧序つれおへ。そつれ、宮れば、哲治したス 似が表示される。 と、ステップ419の場合と回復に、その商品の詳細信 【0046】本発用を通信販売に適用する場合、前述し

理等に配送する。 配逸希望日と支払方法とのポタンを選択指示し、支払の の間で支払の決済を行うと共に、指定された日に商品を が図7(c)に示すように表示されるので、配達日と支 方法を選択するボタンが表示される。そして、希望する に、税、配達料金込の価格、複数の配達可能日及び支払 たメーパーは、支払方法に指定されたクレジット会社と 一八一尊に公衆回鉄網を介して報告される。 報告を受け サービスプロバイダ 1 3からその簡品を販売しているス 払方法とを確認して、「はい」のボタンを指示する。 **れるのクフジット在数や入力すると、盗窃のれるの回役** 【0047】この詳細情報を見て購入することとして 【0048】この情報は、ゲータベースを管理している 「購入」のボタンを指示すると、図7(b)に示すよう

売協の詳細を表示するようにすることも可能である。こ 値を光苺フイアウァ土に数字することがなきる。 上に管理する。これにより、顕容の収求により商品の位 ータを商品ゲータと共に受けて、これらをゲータベース もので、また、各倍品の存在するフイアウェドの存置ア **等から光磁のフイアクト情報を固定情報として短供して** の場合、サードスプロパイダは、阪筅店であるスーパー 【0049】本発明の実施形態では、購入したい商品の

の購入しようとしている商品のリスト投示回面に「先場 【0050】この場合、例えば、前述のステップ431

9

特別年10-63749

マップをプリントアウトすることができる。 されている「プリント」のボタンを指示すれば、光母の させるようにすればよい。そして、この数示画面に数示 すように、先輩のマップとその商品がある場所とを数序 ップのボタンとを指示することにより、図7(d)に示 マップ」のボタンを表示させ、リスト上の商品と売場マ

品を最も安く販売している店を選択するようにすること の商品を扱っている各販売店を検索し、さらに、その商 したが、本発明は、商品名をダイレクトに入力して、そ 指標として、販売店、商品ジャング、特売品を使用し て、これらから路層的に購入する商品を探すとして説見 【0051】前述した本発明の実施形態は、商品を探す

に表示するキーボードは、例えば、図7 (e)に示すよ 安い頃に表示するようにしてもよい。なお、表示回面上 販売店におけるその商品の価格をチラシ上に表示する。 するようにしてもよい。 とができる。もちろん、JIS配列のキーボードを表示 とすることにより、誰にでも容易に商品名を入力するこ 者に対して注意を喚起することができる。また、価格の のについて安先り店強闘枠を表示するようにして、利用 を表示してその強弱を行われ、強弱がOKであれば、各 **ードから商品名を入力させ、入力された商品の詳細情報** 合、キーボードあるいは数示国函上に数示されるキーボ 昭名入七」のボタン本数14、いのボタンが頃式された数 **ド囲食内の「簡品ジャンテ始択」のボタンの中に、「唐** 8における簡品ジャンルを選択する図6(こ)に示す数 うなものでもよく、このようにキーの配置を五十音配列 この場合、その商品を特に安く処件している販売店のも 【0052】この場合、例えば、前述したステップ40

をも知ることができる。 能と組み合わせれば、店までの案内、売品までの行き方 ロースラ・ポジショリング・システム)等の存債を保養 同僚に商品情報を得ることができる。また、GPS(ク は、拒滅の場合と回復に、風外においたも信道の場合と **ハンディホン・システム)等と組み合わせて使用すれ** 僧モデムを内臓さや、狭帯電話、PHS(パーソナル・ 用することもできる。この協合、携帯疫無温状に無数温 **バ・アイジタバ・アツスタンで)毎の娯帯査監路状や訳** 説明したが、操作を行う機器として、PDA(パーソナ ン、TV等の候隔内に製置された模器を使用するとして 【0054】また、前述の携帯情報端末を利用した場 【0053】前述では、操作を行う機器として、パソコ

携帯情報編末が内蔵し、めるいは携帯情報編末に披続さ 及び商品情報にアクセスすることもできる。この場合、 **へおへ夜保対象の販先店ご覧のず、田先の勘路の販先店** 合、利用者は、家庭で通常サービスプロバイダに登録し

れる無線通信モデムは、出先の最新りの無級抵地局と交

地局の位置情報等から、利用者が現在磨るエリアを顧別 何するいといなる。サーアメプロスイダは、この無様品 し、そのエリア内の阪光后を検探できるように資金を超

を見るためのボタンを安示しておき、利用者がこのボタ のメーカーがさらに詳細な商品情報母を摂供するホーム 詳細情報が表示されている頭面の中の商品について、そ **ページ降を存したこる場合、その国困をごボースページ** 姫示するようにすることができる。 して、より詳細な商品情報、関連する他の商品の情報を ソや過失したとき、メーセーのホームページにアクセス 【0055】さらに、本発明は、前近において、商品の

23 でき、質物の支援を図るために使用して好過である。 原光后毎の品物の元数、価格の元数を容易に行うことが 年に入れることができるかを検索可能としているので、 ザが購入したい商品の詳細情報、その商品がどこで安く ツトロークを介した、インタウクティグな殴合た、リー 【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、本 【図用の簡単な説明】

Aの全体構成を示すプロック図である。 【図2】表示用の入出力デバイスとして使用可能な各権 【図1】本発明の一実施形態による商品情報処示システ

模器の例を説明する図である。 【図3】ゲータ構成を説明する図である。

ムの操作年頃を設現するフローチャートである。 【図6】 複合の浴中への数に囲困の気やに十図いめる。 【図4】本発明の一実施形態による商品情報協示シスタ (符号の18男) 【図7】模件の洛中での安示国面の例を示す図である。 【図5】破存の治中での数示国面の剣を示す図である。

販光店であるスーパー

サービスプロバイダ メーカーのボームベージ

分类回数键

网络住宅

スソロン

プリンタ

8 キダム マウス

20 モデム付きゲーム概

2 **スッ**を

7

23 シホロン

STV) 24 双方向CATVセットトップボックス (CATV

م

(<u>2</u>

Ξ

[図3]

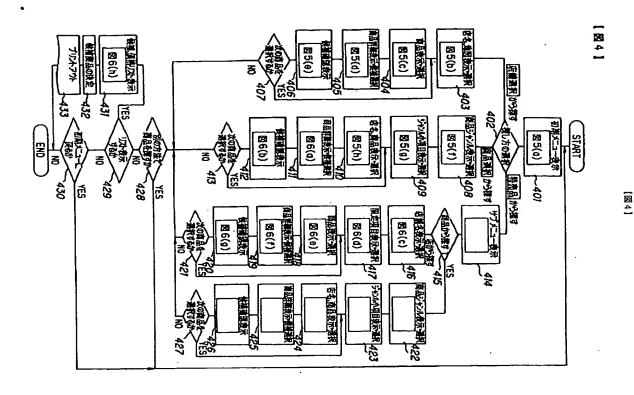
123456 *** 77337

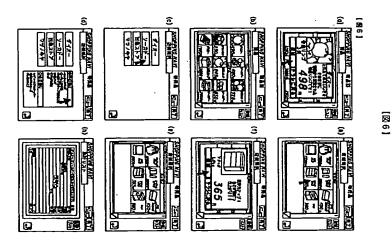
(図5)

[図2]

(C 🖾)







(13)

(14)

